# **の立適News** vol.01

いの町では、人口減少や少子高齢化が進んだ社会であってもコンパクトで暮らしやすく持続可能 なまちづくりを進めるため、新しいまちづくり計画(立地適正化計画)を進めています。

この度、皆様に進捗状況や今後の予定等についてお知らせさせていただくための情報として、

「立適News」を作成しました。本号では、計画策定の背景と目的、策定スケジュール、会議開催状 況等についてお知らせいたします。

## 立地適正化計画策定の背景と目的

いの町では、今後人口減少や高齢化の進行が予想され、皆さんの日常生活へのさまざまな影響が 懸念されています。

#### いの町の現状

- ●いの町の人口は、1995年の約3万人をピークに減 少傾向にあり、2020年現在の20,621人から、今後 25年で半減(2045年推計人口:10.947人) するこ とが予想されます。
- ●高齢化率は2020年現在約40%で、25年後の2045年 には約56%まで上昇することが予想されます。

## 今後予想される皆さんの生活への影響

●このまま社会情勢の変化に対して何も対策を講 じなければ、日常生活への影響が懸念されます。

地域の活力・魅力の低下 地域コミュニティの衰退

公共サービスの低下

都市の安全性の低下

一方で、法改正や上位関連計画での位置づけにより、集約型都市構造のさらなる推進が必要となっています。

#### 法改正の状況

H26年の都市再生特別措置法の改正において立地 適正化計画が位置付けられ、都市機能や居住の集積、 交通と土地利用の連携等のまちづくりの方針が示さ れるとともに、令和2年都市再生特別措置法改正によ り、立地適正化計画に防災指針を定め、防災・減災 対策に取り組むことが求められることとなりました。

### 上位関連計画の位置づけ

「いの町第2次振興計画(基本構想) (H26.12) | をはじめとする上位計画、都市計画の上位計画である 「高知広域都市計画区域マスタープラン(H30.3) | (都市計画区域の整備、開発及び保全の方針) におい ても、いの町の中心部が多極ネットワーク型都市構造 の「地域拠点」と位置づけられました。

以上の背景を受けて、いの町では、市街地と中山間地とのバランスがとれたコンパクトでまとま りのある都市構造の形成、居住機能や医療・福祉・商業等の都市機能の適正な立地と誘導、また、 公共交通等の様々な施策との連携を含めた包括的なマスタープランとして、「いの町立地適正化計 画 | を策定します。

### 立地適正化計画のイメージ

●都市計画法を中心とした従来の土地利用の計画に加えて、居住機能や都市機能の誘導によりコ ンパクトシティ形成に向けた取組を推進する計画です。計画では、都市機能や居住の誘導に向 けて、二つの区域を設定し、区域内へ誘導するための様々な施策・事業を位置づけます。

#### 都市機能誘導区域

医療・福祉・商業等の都市 機能を都市の中心拠点や生 活拠点に誘導、集約し、各 種サービスの効率的な提供 を図る区域



#### 居住誘導区域

一定エリアにおいて人口密 度を維持し、生活サービス やコミュニティが持続的に 確保されるよう誘導すべき 区域

## 計画策定のスケジュール

	R2年度			R3年度												R4年度
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月~
計画検討															_	
検討委員会												パブリック				↓策定 ↓公表
協議会他		ワーキン	グ	協議会							協議会 :	ハノリック コメント、 民説明会等		協議会		五五

## 令和2年度各種会議の開催状況

昨年、9月29日に第1回いの町都市再生協議会を開催し、都市再生協議会の委員の皆様方には立 地適正化計画策定の目的やいの町の人口の現状等について説明しました。

また、11月4日に第3回庁内検討委員会(令和3年度は初回)を開催し、検討委員会のなかで、 立地適正化計画の概要を説明したほか、アンケート調査内容(住民アンケート、WEBアンケー ト)について議論しました。





## 今後の令和2年度開催予定会議

2回の庁内検討委員会、いの町職員によるワーキンググループを開催し、連携しながら計画の検討を進めます。

#### 第4回庁内検討委員会

(令和3年2月10日開催予定)

- 議 題 ●上位関連計画について
  - ●現状と課題について
  - アンケートの速報について

## 庁内ワーキンググループ

(令和3年2月18日予定)

いの町職員25名程度(5人1組)で、い の町における**現状の課題把握**や、**いの町ら しい暮らし方**について、ワークショップ形 式にて議論する予定です。

連 携

連携一

※コロナ禍でありますので、いの町職員を 対象に実施予定

#### 第5回庁内検討委員会

(令和3年3月実施予定)

- ●現状(補足)と課題について
- ●アンケート結果(詳細分析)
- ●計画の基本方針案について

# アンケート調査の実施状況 各アンケート調査結果は、今後の会議でお示しいたします。

## 住民アンケートについて

町民2,000人を対象としてアンケートを実施 しました。R3年1月27日現在、880票(回収 率:約44%)の回答が得られています。

## WEBアンケートについて

地方移住に関心のある大都市在住の方へのニー ズ調査を行い、500票の回答が得られました。

問い合わせ先 いの町 土木課 (担当:岡林・北川) TEL: 088-893-1116

FAX: 088-893-1440